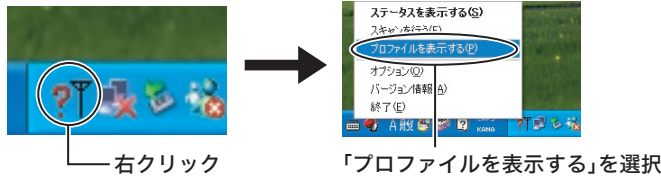
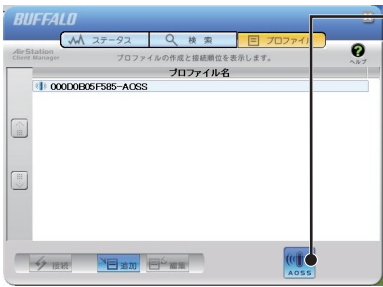
困ったときは(前ページ)のつづき

Q6. AOSSで無線接続したい (Windows XP/2000/Me/98をお使いの場合)

A1. Windows XP/2000/Me/98から、AOSSでAirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を無線接続するには、以下の手順でおこないます。

①画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

②

③ 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

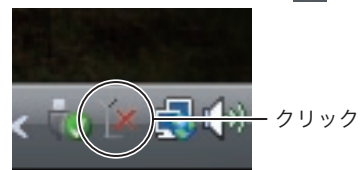
Q7 自動セキュリティ設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい (Windows Vistaをお使いの場合)

※親機および子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合は、AOSSで無線接続をおこないます。

A1. Windows Vistaから、AOSSまたはWPSプッシュボタン式でAirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を無線接続するには、以下の手順でおこないます。

①画面右下のタスクトレイにある または アイコンをクリックします。

クリック

②

③以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

Q8. <USB対応無線アダプタをWindows XP SP1でお使いの場合> ドライバがインストールできない(「失敗しました」と表示される) インストールできても数分後に無線接続が切れて使えなくなる

A1. ご利用のパソコンに、Microsoft社提供のWindows XP SP1用USBドライバ修正モジュール(KB822603)をインストールするか、Windows XP Service Pack2(SP2)をインストールしてください。

修正モジュール(KB822603)および、Windows XP Service Pack2の入手方法とインストール方法は、ご利用のパソコンメーカにお問い合わせいただくか、下記のMicrosoft社ホームページをご参照ください。

・Windows XP SP1用USBドライバ修正モジュール(KB822603)
　http://support.microsoft.com/kb/822603/ja
・Windows XP Service Pack2
　http://support.microsoft.com/kb/322389/

参考:Windows XPのServicePackのバージョンを確認する方法
[スタート]−[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択し、[全般]タブを選択します。
ServicePackと記載してある箇所が、ServicePackのバージョンです。

Q9 無線LAN内蔵パソコンから、うまく接続できない (windowsXPの場合)

A1. 「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※１」の中の「(よくある質問」→「無線内蔵(ワイヤレス搭載)パソコンとエアステーションをつなぐ方法が知りたい」を参照してください。

Q10.PCカード接続のCD-ROMドライブを使っているので、PCカードタイプの子機がパソコンに取り付けられない

A1. 「エアナビゲータCD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。

※「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の中の「(困ったときは)カテゴリ別Q&A」→「無線アダプタで困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

※1 「画面で見るマニュアルの読み方」(右記)を参照。

設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順でAirStation(親機)の設定画面を表示してください。

※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。

※Windows 98/95/NT4.0をお使いの場合は、下記の手順で設定画面が表示できません。「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「製品情報」→「AirStation(親機)/無線アダプタ(子機)」→「WEB設定画面」を参照して設定画面を表示してください。

❶ [スタート]−[(すべての)プログラム]−[BUFFALO]−[エアステーションユーティリティ]−[AirStation設定ツール]を選択します。

❷

自動的にAirStation(親機)が検索されますので、検索されたAirStation(親機)を選択して、[WEB設定]をクリックします。

❸

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

❹ 設定画面が表示されます。

※1 「画面で見るマニュアルの読み方」(下記)を参照。

画面で見るマニュアルの読み方「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」」を参照してください。

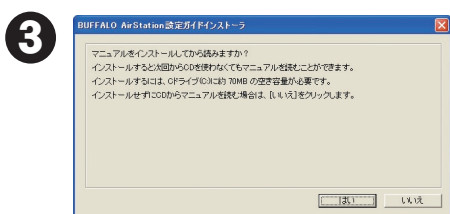
※「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

❶ CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[AIRNAVI.EXEの実行]をクリックしてください。
また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

❷

[マニュアルを読む]をクリックします。

❸

「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。

※インストールしたマニュアルは、[スタート]−[(すべての)プログラム]−[BUFFALO]−[エアステーションユーティリティ]−[AirStation設定ガイド]から、いつでも参照することができます。

❹ 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

らくらく！セットアップシート
2007年2月15日 第3版発行　発行 株式会社バッファロー

らくらく! セットアップシート

本製品を正しく使用するために、このマニュアルでセットアップをおこなってください。お読みになった後は、大切に保管してください。

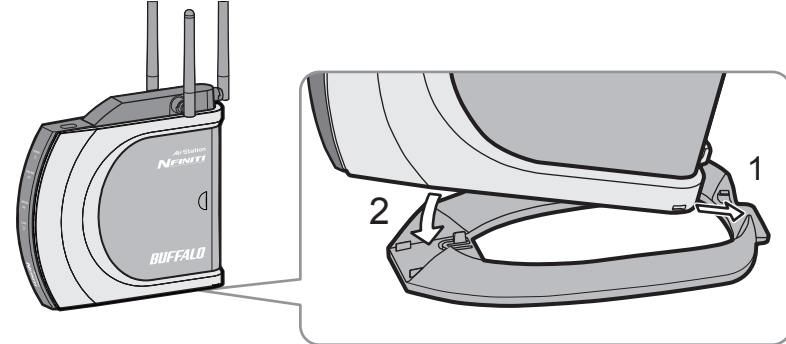
AirStation マニュアル

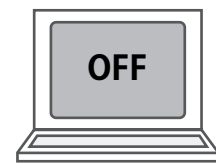
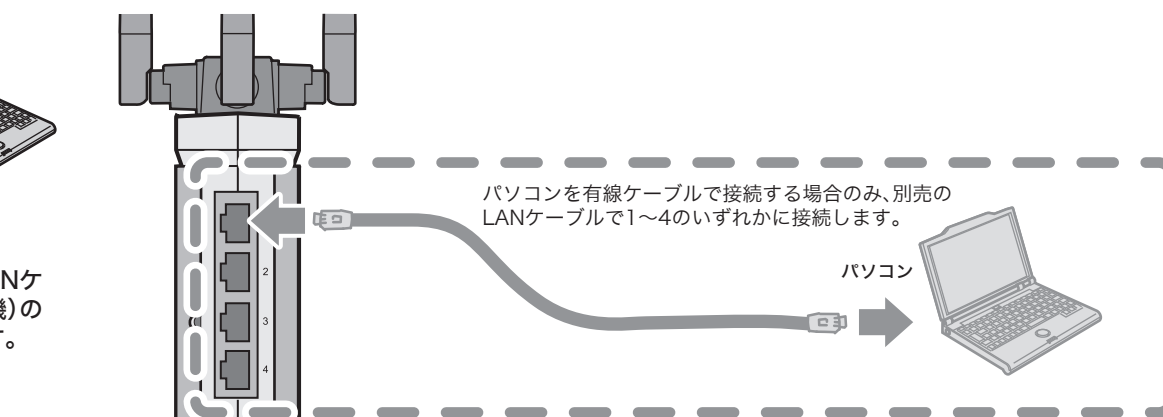
ステップ1 セットアップをおこなう前に (2台目以降のパソコンを追加する場合は、ステップ3へ進んでください)

セットアップするための準備をおこないます。

❶ AirStation(親機)の底面にある動作モード切替スイッチが「AUTO」に設定されていることを確認します。

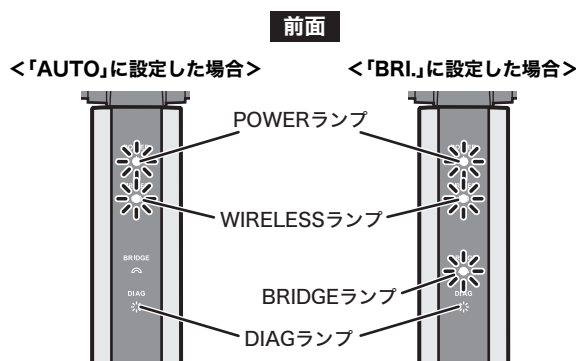
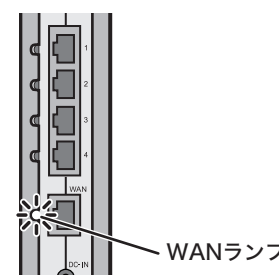
インターネット回線業者(プロバイダ)から、下記の指示があった場合は、動作モード切替スイッチを「BRI.」に切り替えてください。(「BRI.」への切り替えは、セットアップした後からでも切り替えることができます。)
・ルータ機能を無効にする
・ブリッジに切り替える
・無線HUBとして使用する

❷ AirStation(親機)に縦置き用スタンドを取り付けます。

ステップ2 AirStation(親機)を接続しよう

❶ パソコンが起動している場合は、パソコンを終了します。

❷ YahooBB/CATV回線をお使いの方は、配線をおこなう前にモデムの電源を30分ほど切った状態にしておいてください。

電源を入れたら？

前面と背面のランプが右の図のように点灯することを確認してください。

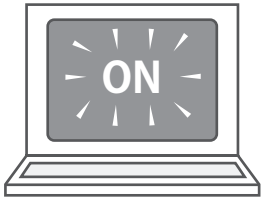
親機の電源を入れてから、数十秒でDIAGランプが完全に消灯しますので、それまでお待ちください。

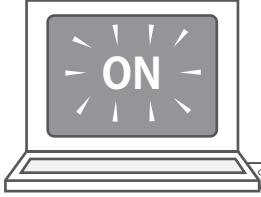
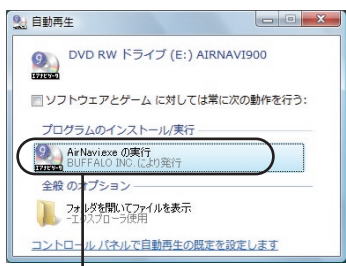
次ページのステップ3へつづく

ステップ3 セットアップしよう (2台目以降のパソコンを追加する場合は、下記のステップ3をおこなってください)

パソコンとAirStation(親機)をセットアップします。

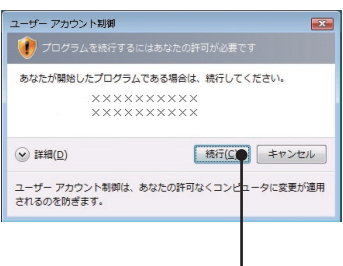
まだ無線アダプタを取り付けないでください(BUFFALO製無線アダプタの場合)

無線アダプタ(子機)は、画面に取り付け指示が出てから取り付けてください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線アダプタ(子機)を取り外してください。

❶ パソコンを起動します。

Windows 2000/98SEをお使いの方へ
Internet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]－[Windows Update]を選択して、InternetExplorerをバージョンアップしてください。

❷ 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。
しばらくすると、エアナビゲータが起動します。

注意 以下の画面が表示されたら？(Windows Vistaの場合)

「AirNavi.exeの実行」をクリックします。

[続行]をクリックします。

❸

「かんたんスタート」をクリックします。

❹ 画面にしたがって、セットアップをおこなってください。

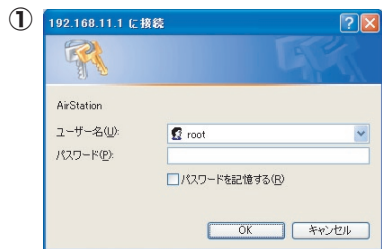
インターネットに接続できたら、セットアップは完了です。

「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合

左の画面が表示された場合は、ご利用の環境にあった場所をクリックしてください。

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合

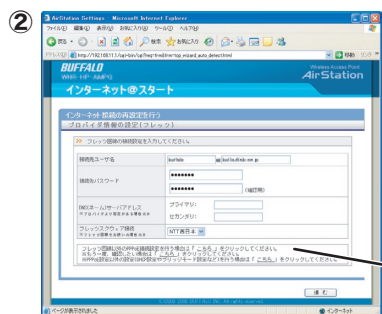
インターネット回線がフレッツなどPPPoE接続の場合は、初回のみユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

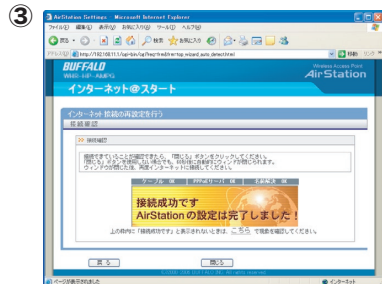
①

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

メモ
「認証エラー」と表示されたら、画面上部にある「(更新)」または「(最新の情報に更新)」をクリックしてください。

※[OK]をクリックしたときに、再度同じ画面が表示される場合は、もう一度①の操作をおこなってください。

②

プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書)にしたがって、各項目を入力して、[進む]をクリックします。

フレッツ以外をお使いの方は、画面下の案内をご覧ください。

③

「接続成功です」と表示されたら、接続完了です。
[閉じる]をクリックして、ブラウザを閉じた後、再度ブラウザを起動して、インターネットに接続してください。

重要
一度、ブラウザを閉じないと、正しくインターネットに接続できません。

※プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStation(親機)を使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。
※Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。([スタート]－[コントロールパネル]－[ネットワークとインターネット接続]－[ネットワーク接続]を開き確認してください。)

Q&A 困ったときは

「画面で見るマニュアル」※1の「困ったときは」を参照してください
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。
※1　「画面で見るマニュアルの読み方」(P.4)を参照。

Q1. AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線接続できない

A1.　パソコンにLANケーブルが接続されているときは、LANケーブルを外して無線接続をおこなってください。無線接続の手順は下記のA2を参照してください。

A2.　AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、無線接続をおこなってください。
※下記を参照して、無線接続してください。
Windows XP/2000/Me/98の場合:「Q6　AOSSで無線接続したい」
Windows Vistaの場合:「Q7　自動セキュリティ設定「AOSS/WPSプッシュボタン式で無線接続したい」

A3.　パソコンにセキュリティソフトウェアなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を終了していただくか、アンインストールしてください。各セキュリティソフトウェアの設定に関しては、ソフトウェアメーカーにご確認ください。
※「Q5.セキュリティソフトウェアを終了させたい」にも、セキュリティソフトウェアの設定手順が記載されています。参考にしてください。

A4.　無線アダプタ(子機)をアンインストールして、再度インストールをおこなってください。
1.付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」－「ドライバの削除」を実行して無線アダプタ(子機)のドライバを削除します。
2.無線アダプタ(子機)をパソコンから取り外して、パソコンを再起動します。
3.再度、「ステップ3 セットアップしよう」を参照して、セットアップをおこないます。

A5.　AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

A6.　上記の設定をおこなっても改善しない場合は、「Q3.無線の通信が不安定です」を参照して、無線チャンネルを変更してください。

Q2. AOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線接続している環境に、AOSSまたはWPSプッシュボタン式に対応していない無線アダプタを接続したい

A1.　AOSSまたはWPSプッシュボタン式を使わずに接続してください。
<AOSSを使用せずに接続する方法>
⇒「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「他社無線アダプタを使用する方法」を参照して、接続してください。

※1　「画面で見るマニュアルの読み方」(P.4)を参照。

Q3. 無線の通信が不安定です

A1.　AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。
①有線で接続する場合は、LANケーブルでAirStation(親機)とパソコンを接続します。
②「設定画面を表示するには」(P.4)を参照して、設定画面を表示します。
③[機能設定]－[無線]欄にある「無線チャンネルを変更する」をクリックします。
④画面にしたがって無線チャンネルを変更し、[設定]ボタンをクリックします。(「1チャンネル」/「3チャンネル」/「6チャンネル」/「13チャンネル」など)
⑤設定後、無線パソコン(子機)からAirStation(親機)に接続できることを確認します。

※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「電波状態が悪いときの設定方法(チャンネル変更)」を参照してください。

Q4. 2台目以降のパソコンを追加したい

A1.　2台目以降のパソコンをAirStation(親機)に接続するには、以下の手順でおこないます。
①「Q5.　セキュリティソフトウェアを終了させたい」を参照して、セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を終了します。
②「ステップ3　セットアップしよう」を参照してセットアップします。
③インターネットに接続します。
※AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを追加する場合は、「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「他社無線アダプタを使用する方法」を参照して、接続してください。

Q5. セキュリティソフトウェアを終了させたい

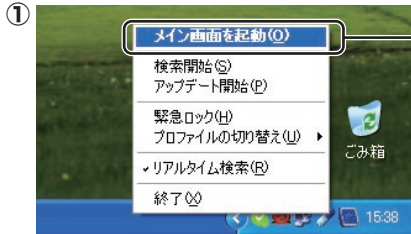
A1.　セキュリティソフトウェアは、次の手順で終了させてください。

例1:ウイルスバスター2007のパーソナルファイアウォールを無効にする

ウイルスバスター2007 のパーソナルファイアウォール機能はインストール時の初期設定で「有効」の状態になっています。
インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには以下の手順を実行します。

重要
「パーソナルファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「パーソナルファイアウォール」を有効にしてください。

<操作手順>

①

画面右下のタスクトレイ内に表示される[ウイルスバスター2007]アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[メイン画面を起動]をクリックします。

メイン画面が起動されます。

②

メイン画面内の[不正侵入対策/ネットワーク管理]をクリックし、[パーソナルファイアウォール]を「有効」から「無効」に変更します。

③

画面右上の[×]をクリックし、メイン画面を終了します。

例2:ウイルスバスター2006のパーソナルファイアウォールを無効にする

ウイルスバスター2006 のパーソナルファイアウォール機能はインストール時の初期設定で「有効」の状態になっています。
インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには以下の手順を実行します。

重要
「パーソナルファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「パーソナルファイアウォール」を有効にしてください。

<操作手順>

①

画面右下のタスクトレイ内に表示される「ウイルスバスター2006 」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[メイン画面を起動]をクリックします。

メイン画面が起動されます。

② メイン画面内の[不正侵入対策/ネットワーク管理]をクリックし、カテゴリ画面から[パーソナルファイアウォール]をクリックします。

③ 「パーソナルファイアウォール」画面より[パーソナルファイアウォールを有効にする]のチェックを外します。

チェックボックスがチェックされているとき、パーソナルファイアウォールは有効です。

④ [適用]をクリックし、メイン画面を終了します。

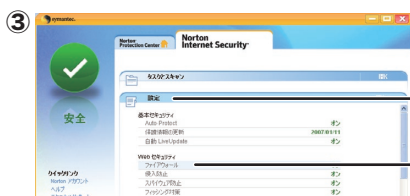
例3:Norton Internet Security 2007を一時的に終了する

重要
Norton Internet Securityを有効にすることで、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃やウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度Norton Internet Securityを有効にしてください。

<操作手順>
①画面右下に表示される「Norton (Norton)」アイコンをクリックします。

②

[Norton Internet Security]をクリックします。

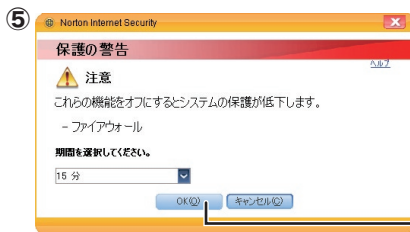
③

[設定]をクリックして、
[ファイアウォール]をクリックします。

④

[オフにする]をクリックします。

⑤

[OK]をクリックします。

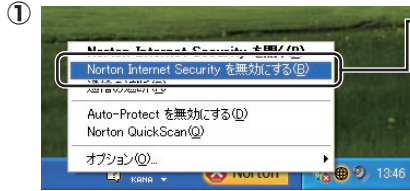
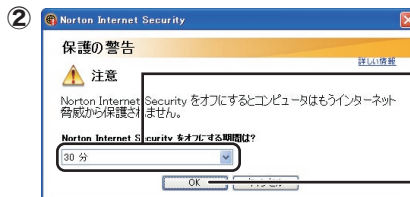
⑥

[×]をクリックして、ウインドウを閉じます。

以上で操作は完了です。
※元に戻すには上記手順をおこない、手順4で[オンにする]を選択してください。

例4:Norton Internet Security 2006を一時的に終了する

重要
Norton Internet Securityを有効にすることで、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃やウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度Norton Internet Securityを有効にしてください。

<操作手順>

①

画面右下のタスクトレイ内に表示される「Norton Internet Security 2006」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[Norton Internet Securityを無効にする]をクリックします。

② Norton Internet Securityをオフにする期間を選択します。
[OK]をクリックします。

以上で操作は完了です。
※元に戻すには上記手順1で、[Norton Internet Securityを有効にする]を選択してください。

例5:ソースネクスト社製「ウイルスセキュリティ」を終了する

「ウイルスセキュリティ」を終了するときは、ソフトウェアをアンインストールしてください。

重要
「ウイルスセキュリティ」をインストールすることで、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃やウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「ウイルスセキュリティ」をインストールしてください。

次ページへつづく